

新潟大学特任教員（知能情報分野、または感性情報学分野）公募要項

新潟大学は、内閣府「地方大学・地域産業創生交付金事業」に採択された「にいがた2km『おいしさDX』産学官共創プロジェクト」に、中核機関として参画します。本プロジェクトでは、食科学と情報科学を中心とした食に関する様々な領域の研究者と一致協力することで食の総合知を結集し、国内有数の食品産業の集積地である新潟市の産業コミュニティとの協働により、地域産業の更なる飛躍を目指します。本事業の中核メンバーとしてプロジェクトに携わる研究者を募集します。詳細は以下の通りです。

1. 所 属 新潟大学ビッグデータアクティベーション研究センター
※着任後は、工学部、農学部、教育学部、大学院自然科学研究科等の関連部局の研究者、ならびに新潟市の産業コミュニティと連携し、本プロジェクトを推進する。
2. 担当分野 食関連の情報分野（特に知能情報分野や感性情報分野などの関連分野）
3. 職種・人員 特任助教または特任助手 1名
4. 着任期日 令和7年12月1日以降のできるだけ早い時期
5. 給 与 年俸制（国立大学法人新潟大学特任教員等及び短時間勤務特任教員等給与規程に基づき支給）
6. 職務内容・条件
 - (1) 本プロジェクトの推進に係る業務
 - ①研究に関すること
 - ②教育に関すること
 - ③産学官の協働に関すること
 - ④成果の情報発信に関すること
 - ⑤その他、本プロジェクトの推進に関すること
 - (2) 本プロジェクトの趣旨・目的を理解し、協調性をもって意欲的に職務に取り組むこと※ 上記に影響を及ぼさない範囲での自発的な研究活動（競争的研究費を獲得して実施する研究活動を含む。）を行うことができる。
7. 任 期 令和8年3月31日まで
・単年度契約の特定有期雇用職員
・業務実績を評価の上、令和12年3月31日までの範囲で更新することがある
（ただし、本学に雇用されていた期間がある方は、その期間と通算して5年を超えない範囲）。
8. 勤務形態 基本的に専門業務型裁量労働制（みなし労働時間1日7時間45分）
専門業務型採用労働制を適用しない場合は、1週間の勤務時間38時間45分、1日の勤務時間8時30分～17時15分（休憩時間12時00分～13時00分）の固定労働時間制
裁量労働制とするか固定労働時間制とするかは、採用時に希望を伺います。
休日：土・日曜日、祝日、年末年始の休日等

9. 応募資格

- (1) 博士を有することが望ましい（在職中に学位取得見込みの者を含む）。
- (2) 情報関連分野を中心に、以下の①～②のいずれかに強い興味を持っていること
 - ①主に食に関わるデータ収集、情報処理、データ分析
 - ②主に食に関わる評価手法や五感に関する評価技術
- (3) 本プロジェクトの担当研究者をはじめ、関連分野の研究者と協力し、食材、食品、料理に関する情報やデータの有効活用に取り組むことができること
- (4) 応募資格(2)に関する研究業績があることが望ましい。
- (5) 勤務地（新潟大学五十嵐キャンパス）に通勤が可能であること（採用後に可能となる場合も含む）

10. 応募書類（各1部）※電子メールでもご応募いただけます。

- (1) 履歴書：様式自由。氏名、現住所、電話番号、メールアドレス、大学入学以降の学歴、職歴、学位、学会・社会活動、資格、賞罰を記入のうえ写真を添付し署名すること。

※履歴書の「賞罰」の欄には、受賞、刑事罰のみでなく、学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の懲戒処分歴や、その原因となった具体的な事由について記入のこと。「賞罰」の欄が無い場合は、備考等に賞罰の有無とその事由を記載のこと。万が一、経歴に虚偽の申告があった場合は、採用取消や懲戒処分となる場合があります。
- (2) 研究業績書：著書、学位論文、査読付き学術論文、その他学術論文、国際会議発表、国内学会発表などに区分し、著者名、論文名、雑誌名、巻号、最初と最後の頁、発表年（西暦）の順に記載のこと。
- (3) 代表的な査読付きの原著論文の別刷あるいはコピー。（3編以内）
- (4) 科研費を含む外部資金獲得状況（研究課題名、代表・分担の別、金額（分担の場合は分担額）および研究期間）ならびに特許等の取得状況（出願中を含む。）を記載したリスト。
- (5) これまでの教育研究概要について A4 用紙2枚以内にまとめたもの。
- (6) 応募資格(2) ①～②のうちの希望する業務（複数可）に関連付けて、採用された場合の抱負について A4 用紙2枚以内にまとめたもの。
- (7) 応募者について照会可能な方2名の連絡先（氏名、所属、役職、電話、電子メールアドレス）。

※ 郵送の場合は応募書類を封筒に入れ「教員応募書類（知能情報分野または感性情報学分野）在中」と朱書の上、簡易書留にて13に示す送付先にお送りください。

電子メールの場合は、全ての必要書類を PDF 形式で作成し、13に示す送付先のメールアドレスへ、件名を「教員応募書類（知能情報分野または感性情報学分野）」とした上でお送りください。ファイル容量が10MBを上回る場合は、大容量ファイル転送サービス等を利用してください。

（注）応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。また、本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報、個人情報保護に関する法律に基づき適正に管理します。

11. 応募の締切 令和7年9月30日（火）17:00 必着
12. 選考方法 応募書類による選考の後、面接による最終選考を行います。（旅費は支給しません。）
13. 提出書類の送付先および問合せ先
 - (1) 研究分野に関する問合せ先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学工学部工学科

教授 山崎 達也

電話 025-262-7499

E-mail: kenkyo (at) adm.niigata-u.ac.jp ※(at)を@に変換して下さい。

(2) 送付先および公募内容に関する問合せ先（問合せは原則として E-mail にてお願いいたします。）

〒950-2181 新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 番地

新潟大学研究企画推進部研究推進課

電話 025-262-7486

E-mail: kenkyukyoten (at) adm.niigata-u.ac.jp ※(at)を@に変換して下さい。

（封筒の表に「教員応募書類（知能情報分野または感性情報学分野）在中」と朱書きし、簡易書留で送付のこと。）

※ 新潟大学社会連携推進機構及び関連部局の活動内容については、以下を参照のこと。

社会連携推進機構 <https://www.ircp.niigata-u.ac.jp>

農学部 <https://www.agr.niigata-u.ac.jp/>

工学部 <https://www.eng.niigata-u.ac.jp>

大学院自然科学研究科 <http://www.gs.niigata-u.ac.jp>

※ 新潟大学では、ダイバーシティ推進センター (<https://diversity.nu.niigata-u.ac.jp/>) を設置して、男女共同参画を推進しており、業績（研究、教育、社会貢献ほか）が同等であれば、女性を優先的に採用します。

※ 新潟大学では、キャンパス・グローバリゼーションの実現に向けて、グローバル対応力の高い教員の採用を推進しており、多様な言語を母語とする学生、研究者との日本語、英語を使ったコミュニケーション能力のある方の応募を歓迎します。